

情報セキュリティ基本方針

株式会社JVCケンウッド・クリエイティブメディアは、当社が提供している編集・メディア製造・パッケージング・出荷・資産管理サービスにおいて、お客様の満足と信頼を得ることを目指しています。

当社は、お客様からお預かりするコンテンツデータや受注データ及びその他情報資産など機密性の高い情報を確実に保護することが、経営上、最も重要な責務であると考えております。経営者を含む全従業員が情報資産の取り扱いにおけるリスクを深く認識し、情報資産を取り巻くあらゆる脅威から守る為、ここに「情報セキュリティ方針」を定め、これを継続的に維持・改善する情報マネジメントシステムを推進してまいります。

◇ 情報セキュリティに関する責任体制

・情報セキュリティに関する責任体制を敷き、所要の規定策定と実施により、適切な管理に取り組む。

◇ 情報資産の管理と取扱い

・当社で取扱う資産は、リスク所有者によって適切に管理する。
・当社で取扱う資産は、関連する法令、規制、契約上のセキュリティ要求事項並びに当社が定める各種情報セキュリティ規定に従い、適切に取り扱う。

◇ 情報の機密性、完全性、可用性の維持

・権限が与えられた者のみにアクセスがなされるよう、物理的、技術的な視点から適切な対策を講じる。
・情報が常に完全であるために、体制を整備し確実な対策を講じる。
・情報がそれを必要とする者にとって適時利用可能であることを確実にする。

◇ 委託先の管理、監督

・委託は情報保護の観点から適格な委託先選定を行う。
・委託契約等において情報保護に必要な要求事項を特定し、双方で合意する。

◇ 情報の保管と廃棄

・情報の種類毎に保管期間を定め、保管期間を経過した情報は定期的かつ安全・確実に廃棄する。

◇ 教育・訓練の実施

・ISMS組織の全要員は、職務に応じて必要な情報セキュリティに関する教育を定期的受講する。
・その他従業員及び派遣・請負・委託社員に対しても教育・訓練を継続的に実施し、意識向上と情報セキュリティに関する諸規定の周知徹底を図る。

◇ 内部監査の実施

・ISMSについての内部監査を定期的実施し、是正等が必要な場合はそれらについて積極的に取り組む。

◇ 情報セキュリティインシデントへの対応

・情報セキュリティインシデントを発生させないために、組織要員全員が予防処置に対し積極的に取り組む。
・情報セキュリティインシデントが発生した場合は、緊急連絡体制に従い速やかな連絡を行う。

◇ 継続的改善

・環境の変化や定期的実施するリスクアセスメント・セキュリティ監査・マネジメントレビューを通じて、情報セキュリティ確保へ継続的な改善・向上に努める。

◇ 違反者に対する罰則

・情報セキュリティに関する方針、規程、マニュアル、手順書等に違反した者は、当社就業規則の定めに従い、懲戒処分及び損害賠償が課せられる場合がある。

2018年10月1日
株式会社JVCケンウッド・クリエイティブメディア
代表取締役社長 片岡 武夫